

名鉄グループリスク管理基本方針

〔基本目的〕

1. 平常時の予防及び軽減措置

名鉄グループの事業を取巻くさまざまな「リスク」の把握に努め、平常時から、可能な限り損失発生の未然防止、軽減措置を講じます。

2. 緊急事態発生時の適切かつ迅速な対応

緊急事態発生時において、組織の機能を維持し、損害の拡大を防ぐとともに、迅速な復旧を可能にします。

私たちは、より高い公共性と社会的責任が求められる事業者として、安全の確保を最優先します。私たちは、会社関係者（お客様、株主、地域社会、取引先など）の安全、健康及び利益を損なわないように活動します。

私たちは、従業員などの会社構成員の安全及び健康を損なわないように活動するとともに、経営資源の保全を図ります。

私たちは、災害・事故などで被害を受けた場合にも、事業継続または業務を中断させないように備えるとともに、万一、中断したときには、迅速に復旧させることにより、事業者としての社会的責任を果たします。

私たちは、リスクが顕在化した際には、責任ある行動をとるとともに、再発防止のために最善の努力をします。

運輸・サービス事業を根幹とする私たち名鉄グループは、それぞれの事業を運営するにあたり、より高い公共性と社会的責任が求められています。地域社会からの信頼を得ることを基本的姿勢とし、常に社会の一員であるという視点に立って、誠実かつ公正な事業活動を行うことにより、社会の発展に貢献していきたいと考えています。

そのために、私たちは、「ルールへの遵守」、「安全の確保」、「公正な事業活動」、「積極的なコミュニケーション活動」、「人と社会の尊重」を五つの柱とする「名鉄グループ企業倫理基本方針」を定め、自らの役割と責任を明確にして行動します。

〔基本原則〕

『ルールの遵守（法令遵守の徹底）』

ルールを遵守し、社会規範に従い、高い倫理観を持って責任ある行動をします。また、万一、この方針に違反するおそれがあるとき、違反する行為をしたとき、または違反する行為を発見したときは、直ちに上司や関係者に報告し、適切な措置をとります。

『安全の確保』

安全の確保はすべてにおいて優先します。全社をあげて、絶えず安全が阻害されていないかどうかを監視し、安全性の向上に努めます。

『公正な事業活動』

お客様、株主、地域社会などすべての会社関係者に対し、誠実かつ公明正大に接し、透明性のある事業活動を行います。

『積極的なコミュニケーション活動』

広く社会とのコミュニケーションを行うとともに、企業情報を積極的に発信し、開かれた会社を目指します。

『人と社会の尊重』

人権を尊重するとともに、良き企業市民として、社会貢献・環境保全活動などに積極的に取り組みます。

上記の五つを基本原則とし、前例や既成概念にとらわれることなく、オープンで風通しのよい企業風土を築き上げます。